



「安心・安全・温かい」学校の推進

学校だより

X <https://x.com/ooizumitokushi>

東京都立大泉特別支援学校

学校通信 第10号

令和8年2月2日

HP [大泉特別支援学校](#) [検索](#)

ちょっとの説明

校長 中島 雄佑

○ P T Aとは

本校にはP T A組織があります。Parent-Teacher Associationの略語です。教職員も会員ですので会費を支払ったり係が連携したりして、活動の支えになっています。本校P T Aの設置の目的は、「本校の児童・生徒の保護者と教職員が協力して本校の教育目的の達成と児童・生徒の育成に努めるとともに、会員相互の親睦を図ることを目的とする」と規約に定められています。この考え方に賛同しない方はいないでしょう。ただ、具体的なことに置き換えないと何を指しているのかが分かりにくいと考えられます。

「本校の教育目的の達成と児童・生徒の育成に努める」とは、個別指導計画などを保護者とともに作り上げていくことが教育目的の達成と考えられます。その際に、もっとこういう物があれば、もっと広いスペースがあれば、もっと放課後の活動を充実させてほしいなどの願いが湧いてきます。その願いを「要望」し実現してきたのが、P T A組織です。各学校のP T Aの要望を都のP T A連合会で取りまとめ、直接、東京都や都民の代表者である都議会議員の会派に「要望書」を提出し実現させてきました。要望が実現するまでは、長い時間がかかります。今日言えば明日かなうという便利な生活に慣れているとメリットが感じられない場合が多くあります。しかし、誰かがやらないと終わってしまいます。声の数が少ないと、さらに実現までは遠くなります。30年前、様々なことを勝ち取ってきた保護者の皆さまを目の当たりにした私にとっては、あの時の皆さまのパワーの源は何だったのかを考えさせられています。

○ 副校長先生の一日

副校長先生は、どんな1日を送っているのでしょうか。ある1日をご紹介します。朝、早くに出勤します。前残業です。スクールバスのチェック、クラッシーのチェック、校門のカギを開ける、職員からの電話を受けます。出勤者の現認確認を行い、校長、室長と打ち合わせをします。職員朝会で全職員と情報共有をして、登校の見守りに行きます。子供たちに挨拶したり声をかけたりしながら、スクールバスの全車両に声を掛けます。全員降車を確認して、校舎に入ります。そして教室巡回、全教室を回って、子供たちの様子や連絡帳でのトピックなどを把握します。席に戻り、メールのチェック、起案の決済や調査の報告、プリントづくりなどをしていると電話が鳴ります。来客の対応、学校見学、就学相談、授業観察、検食、一便下校の対応、事務作業、二便下校の対応、先生たちが職員室に帰ってきて報告や相談を受けます。机仕事はまだまだ続きます。まだまだ続きます。

○ 行事予定が決まるまで

まずは法令に則ります。「東京都立学校の管理運営に関する規則」に基づき次のとおりに休業日を定めます。①国民の祝日、休日、日曜日、土曜日、開校記念日、都民の日 ②夏季休業日 7/21 から 8/31 まで ③冬季休業日 12/26 から 1/7 まで ④春季休業日 3/26 から 4/5 まで となっています。ですから各学期の始まりの日は、休業日の翌日以降の平日となります。4月は6日から決まっていますが、平日でなければ、日付が後ろにズレていきます。授業日数の確保のために、入学式は始業式の次の日にします。始業式の後の午後に入学式をする学校もあります。同じく日数確保のために、卒業式を修了式に近づけます。学校行事、避難訓練、医師との調整後の保健行事などを入れていきながら調整していきます。最終的に完成するのは、3月の終わりになります。それまでの予定表はすべて「仮」という扱いになります。